

宜野湾市長 佐喜眞 淳 殿

宜野湾市議会
議長 大城 政 利

宜野湾市議会からの政策等の提言について

本市議会においては、議会基本条例第9条に基づき、平成28年8月22日から25日の4日間に渡り、市内4会場において「第1回議会報告及び市民との意見交換会」を開催いたしました。4日間で87名の参加者から市政等に関する様々な御意見、御要望をいただき、本市議会の政策討論会における協議を踏まえ、下記のとおり政策等として提言することといたしましたので報告いたします。

つきましては、当該提言の趣旨、内容等に御理解をいただき、その速やかな実施に向けて格別なるご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

また、そのほかの意見等についても、今後の市政運営の参考としていただきたく、議会の回答を付して申し送りすることといたしましたので、御参照いただきますようお願い申し上げます。（別紙参照）

記

1. 各団体への補助金助成のあり方について

各団体から補助金の増額要請がある現状を踏まえ、活動状況等を加味した上で、補助金額の見直しを図るなど、適正な補助金交付に係る制度を構築していただきたい。

2. 中原進入路の早期整備について

中原進入路は、軍用地のため市が整備を行なえない状況であり、歩行者や自転車においては危険が伴う路線である。当該軍用地が平成29年度に返還された場合、市は平成32年度から実施設計等を行う予定とのことであるが、事故防止等の観点からもあらゆる方策を検討し、早期の整備を実現していただきたい。

3. 本市と諸外国・地域との交流基盤構築に向けた民間大使の設置について

沖縄県や浦添市においては、すでに民間大使が設置されており、世界のウチナーンチュ大会で活躍するなど一定の成果を上げている。本市の情報を世界に発信する上でも、大変有意義なものであることから、ぜひ、民間大使の設置について検討していただきたい。

4. 「宜野湾市民の日」の周知強化について

7月1日は「宜野湾市民の日」として定められているが、いまだ市民の認知度は低い状況と考える。当該趣旨をより多くの市民へ理解していただけるよう「宜野湾市民の日」の周知に係る取り組みを強化していただきたい。

5. 市産業まつりのヒージャーオーラサー用鉄柵の更新について

市産業まつりにおけるヒージャーオーラサーは老若男女に人気があり、毎年多くの市民に親しまれている。現在、ヒージャーオーラサーに使用する鉄柵は老朽化が著しく、開催時には市職員が側で補助しながら対応している状況であり、事故が懸念される大変危険な状況である。つきましては、使用頻度や保管場所等も考慮の上、リース契約等を含め、次年度開催に向けた対応方を検討いただきたい。